

令和5年度環境保全セミナー

「環境行政の最新情報の把握」を目的とした「環境保全セミナー」を下記のとおり開催しました。49名の方に参加していただきました。ありがとうございました。

主 催：静岡県環境アセスメント協会、静岡県環境保全協会、静岡県

記

- 1 日 時： 令和5年12月8日(金)13時30分～16時20分
- 2 会 場： 静岡県男女共同参画センターあざれあ第501会議室
- 3 講 演： 講演Ⅰ～Ⅲ

【開会挨拶】

静岡県環境アセスメント協会
理事長 河合 恒一



静岡県環境アセスメント協会・静岡県環境保全協会・静岡県 共同開催

環境保全セミナー

～最近の環境行政の動向～

本セミナーは、「環境行政の最新情報の把握」を目的として開催いたします。
今回は、「水・大気」「環境影響評価」に係る最新の動向について、
わかりやすく説明していただきます。

日 時 令和5年12月8日(金) 13:30～16:30

場 所 静岡県男女共同参画センター あざれあ 501会議室
静岡県駿河区高瀬1丁目17-1
※JR静岡駅北口から徒歩4分(西へ) 徒歩9分
※駐車場なし(公共交通機関をご利用ください)

講 演

13:30～13:35 開会挨拶

13:35～14:35 ●「水・大気環境行政の主要課題」
講師：環境省 水・大気環境局総務課 政策企画官 吉崎 仁志 氏

14:35～14:45 (休憩)

14:45～15:45 ●「環境配慮型再生エネの推進に向けた環境省の取組」
講師：環境省 大臣官房環境政策評価課 課長補佐 鈴木 祐介 氏

15:45～16:15 静岡県からのお知らせ
●「静岡県水循環保全条例に基づく届出制度」
講師：静岡県 ぐらし・環境部環境課 水資源課 主任 小島井 謙 氏

16:15～16:20 閉会挨拶

主 催： 静岡県環境アセスメント協会、静岡県環境保全協会、静岡県
協 賛： 株式会社環境アセスメントセンター、株式会社サイエンス・パートナーズ・静岡産業環境センター、
静岡コンサルタント株式会社、株式会社東日、株式会社フジヤマ
※本セミナーは「E-SEI 静岡コンソーシアム」の認定プログラムです。

お問い合わせ
●静岡県環境保全協会 (静岡市西区中島4丁目9番18号 静岡中央ビル内)
TEL: 054-254-9963 (直通) mmo
E-mail: saep-mtyo07@topaz.ocn.ne.jp

参加申し込み
お問い合わせ先：静岡県環境保全セミナー事務局
http://chemi.net/~saep/seminar/rd-2023-12-08.html

●静岡県環境アセスメント協会 (静岡市東区瀬川11-10)
TEL: 054-265-3905 (直通) 藤本 隆三
E-mail: seakankyo2020@shizuoka-esa.com

定員 50名になり次第締め切ります
(申し込み締切 令和5年11月30日)

講演Ⅰ 「水・大気環境行政の主要課題」

環境省 水・大気環境局 総務課 政策企画官 吉崎 仁志 氏

- 1 水・大気環境局の組織再編の概要
- 2 水・大気環境局の当面の課題
 - (1) 不変の原点の追求
 - ① PFAS 問題への対応
 - ② ALPS 処理水に係る海域環境モニタリング
 - (2) 時代の要請への対応
 - ① 海洋プラスチック問題への対応
 - ② 運輸部門のGX・脱炭素化



吉崎氏

講演Ⅱ 「環境配慮型再エネの推進に向けた環境省の取組」

環境省 大臣官房 環境影響評価課 課長補佐 鈴木 祐介 氏

- 1 2050年カーボンニュートラルに向けた動向
- 2 再エネ政策の方向性
- 3 地域脱炭素・地域共生型再エネの意義
- 4 地域脱炭素・地域共生型再エネの取り組み
- 5 環境影響評価法の施行状況について
 - ① 環境影響評価手続の状況
 - ② 風力発電所に関する取組
 - ③ 太陽光発電所に関する取組
 - ④ 地熱発電所に関する取組
- 6 洋上風力発電に係る制度等の見直し
 - ① 洋上風力発電に係るアセス制度の見直し
 - ② 「洋上風力発電所に係る環境影響調査手法の技術ガイド」の策定
- 7 環境影響評価情報の充実に関する取組



鈴木氏

講演Ⅲ 「静岡県水循環保全条例」に基づく届出制度」

静岡県くらし・環境部 環境局 水資源課 主任 小長井 遥 氏

静岡県水循環保全条例の概要や届出制度の仕組みについて説明がされました。



小長井氏



【閉会挨拶】

静岡県環境保全協会
会長 野末 武宏



会場の様子